

# 洪水ハザードマップ

Flood Hazard Map of Shirako Town



## わが家の防災メモ

家族が別々の場所にいるときに災害が発生した場合など、お互いの安否を確認できるように、あらかじめ避難所や緊急連絡先について話し合っておきましょう。

避難所名	備考
指定避難所	
指定緊急避難場所	

家族・親族・知人の連絡先			
氏名	電話番号	住所	備考

白子町役場 〒299-4292 千葉県東金郡白子町関5074-2 TEL:0475-33-2111(代表) FAX:0475-33-4132

## 4 情報の収集

災害に関する情報を継続的に収集してください。警戒レベル4で危険な場所から必ず避難してください。

### 主要な情報ツール

その他の情報収集手段は「各種情報の収集手段」を参照

#### テレビ

「地デジ」による防災・災害情報の提供  
※NHKデータ放送「J-Alert」で確認

#### ラジオ

NHK第1:594kHz  
NHK第2:693kHz  
NHKFM:80.7MHz  
ニッポン放送:1242kHz  
bayfm:78.0MHz

#### 防災行政無線

町では、防災行政無線の放送内容をメール配信サービスで配信しています。右記QRコードからメール配信した防災情報を確認できます。

### 各種情報の収集手段

QRコードを読み取るか、検索してきましょう!

#### 国土交通省

- 気象庁 防災情報
- 川の防災情報

#### 千葉県

- 千葉県防災ポータルサイト
- 千葉県防災メール

#### 白子町

- 白子町防災X (@shirako\_bousai)
- 白子町 LINE 公式アカウント
- 白子町 ホームページ

#### 指定公共機関

- 東京電力 停電・電線設備問い合わせ
- NTT 不安定設備受付

## 1 ハザードマップの活用法

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、ハザードマップを活用して自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

### 避難行動判定フロー 必ず取り組みましょう!

#### あなたがとるべき避難行動は?

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

●ハザードマップは浸水が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。ただし、着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所の色が塗られていますか?

- いいえ** → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地などにお住まいの方は、白子町役場からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。
- はい** → 災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です。

※浸水の危険があっても、

- 洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。
- 浸水する深さよりも高いところにいる。
- 浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食料などの備えが十分にある。

以上全ての条件を満たす場合は自宅に留まり屋内安全確保(在宅避難)をすることも可能です。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

- いいえ** → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?
  - はい → 警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、白子町役場が開設する指定避難所に避難しましょう。(白旗から相談しておきましょう)
  - いいえ → 警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されたら、白子町役場が開設する指定避難所に避難しましょう。(避難所開設情報を確認しましょう)
- はい** → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?
  - はい → 警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、白子町役場が開設する指定避難所に避難しましょう。(避難所開設情報を確認しましょう)
  - いいえ → 警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されたら、白子町役場が開設する指定避難所に避難しましょう。(避難所開設情報を確認しましょう)

各項目を参考にして平素から災害に備え安全を確保しましょう。

- 平素からの備え → 2
- 梅雨時や台風接近時の備え → 3
- 情報の収集 → 4
- 浸水想定区域での留意点 → 5

## 5 浸水想定区域での留意点

テレビやラジオ、防災メールなどで発信される避難警戒レベルの情報を常に確認し、逃げ遅れを防ぎましょう。

### 避難警戒レベルに注意しましょう

災害の危険度	警戒レベル	住民がとるべき避難行動	避難情報と気象情報※1
高	5	すでに災害が発生しています。命を守るための最善の行動をとってください。	緊急安全確保※2 大雨特別警報 氾濫発生情報
↑	4	危険な場所から全員避難してください。梅雨時や台風接近の備えで決めた行動をとります。	避難指示 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報
↑	3	危険な場所から高齢者等は避難しましょう。他の住民のみなさんは、避難の準備をしましょう。	高齢者等避難※3 大雨・洪水警報 氾濫警戒情報
↑	2	避難に備え、ハザードマップなどにより自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報 氾濫注意情報
↑	1	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、災害への心がまえを高める	早期注意情報(警戒級の可能性)

※身の危険を感じるときは警戒レベルに関わらず避難してください。また、必ずしも段階的にレベル1から順に発令されるとは限りません。  
※1: 避難情報は市町村が発令します。気象情報は気象庁が発令します。  
※2: 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ず発令される情報ではありません。  
※3: 高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見直し始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

### 避難する場合の心得

- エレベーターを落とす** → 避難する前にエレベーターを落とす。二次災害を防ぐ。
- 助け合って避難を** → できる限り1人での避難は避け、高齢者や子どもは避難に時間がかかる場合があり、早めの避難が必要で、家族だけで避難するのは危険です。近所の人との避難にも協力しましょう。
- 避難が遅れたら** → 災害時、身に危険が迫っている場合は無理をしない。避難が困難な場合には、高い所で救助を待ちましょう。
- 履物に注意!** → 裸足、長靴は不可。おもで履める運動靴を履きましょう。避難に備えて、すぐに取り出せるところに各自1足準備しましょう。
- ペットと避難** → ペットと飼い主は行動を共にすることが原則ですが、避難所ではペットと一緒に生活できる設備が整っていません。安全な場所にある親戚や友人の家に避難することや、車中での避難を定例し、白子町ホームページに掲載されている「ペットと避難」を参照してください。
- 水の深さに注意!** → 水深が深まると、水が流れるスピードが速くなり、溺れる危険性があります。水深が深まると、水が流れるスピードが速くなり、溺れる危険性があります。
- 車で避難はできるだけ控える** → 自動車での避難は緊急車両の妨げになり、避難所の駐車スペースも限られています。自動車は道路や道端に放置しないようにしましょう。
- 車が浸水したらすぐ車外へ!** → 水深が約30cm前後に達すると、車のエンジンが停止し、水深が深くなると車ごと流される危険性があります。車が浸水した場合は、すぐに外に出ましょう。

## 2 平素からの備え

自宅の災害リスクに応じて物両面の備えをしましょう。避難の必要がない場合も、停電や断水に備えましょう。

### 自助・共助・公助の連携

自助: 自分の身を自分の努力によって守る  
共助: 地域や近隣の人がお互いに協力し合う  
公助: 町をはじめ県、消防、警察、自衛隊など防災関係機関の行動

#### 自助 「自分や家族で出来る防災活動」

- 3日以上飲料水や食料、生活必需品の備蓄 (できれば1週間分)
- 非常用持ち出し品の準備
- 家族会議を行う
- 風水害に備えて家の周りや建物を確認

#### 共助 「隣近所や地域での防災活動」

- 地域の防災点検
- 自主防災組織の強化
- 避難行動支援者(要配慮者)への配慮
- 避難所運営への協力

#### 公助 「防災関係機関での防災活動」

- 防災関係機関の災害対策などを定めた地域防災計画の作成
- 避難場所の指定及び備蓄物資、資機材の整備
- 公共施設の耐震化
- 防災施設(防災行政無線、備蓄倉庫など)の整備
- 災害発生時の救助活動
- 電気、ガス、水道などのライフラインの応急対策
- 自助・共助の取組への支援
- 防災訓練の実施

## 家庭での備蓄品と非常持ち出し品チェック

いざという時のために下記リストを参考に準備しましょう。避難時は両手を使えるリュックが便利!!

### 備蓄品 (最低3日分の準備をしておきましょう。できれば、7日分の準備を心がけましょう。)

- 食料
  - 飲料水 (1人1日3リットル)
  - 缶詰やレトルト食品
  - 栄養補助食品
  - インスタント食品
- 燃料など
  - 卓上コンロ
  - ガスボンベ
  - 固形燃料
  - ポータブルストーブ・燃料
- 生活用品
  - 毛布
  - 寝袋
  - 洗面用具
  - 鍋
  - やかん
  - パケツ
  - トイレットペーパー
  - 携帯トイレ
  - 使い捨てカイロ
- その他
  - ビニールシート
  - 新聞紙
  - 卓上ライト(予備の乾電池含む)
  - ガムテープ
  - ロープ
  - ポリタンク

### 赤ちゃんがいる場合

- ミルク、ほ乳びん
- 離乳食、食器
- お尻拭き
- 帽子、防寒着
- パスタオル
- ガーゼハンカチ
- 乳幼児用の薬
- 母子健康手帳、介護保険証など
- 消毒剤
- 紙おむつ
- おんぶひも
- 衣類(着替え)

### 介護を必要とするお年寄りがいる場合

- おやつなどの食料品(介護食)
- 障害者手帳、介護保険証など
- 紙おむつ
- お尻拭き
- 介護用品
- おんぶひも
- 常備薬

### 女性用に準備

- 生理用品
- サニタリーショーツ
- 水無しシャンプー
- 下着
- 除菌ジェルスプレー
- ハンドブリー
- 防犯ブザー
- ウェットティッシュ
- 歯磨きガム
- ガムテープ
- ポンチョ

### 実践! ローリングストック法

日常の食材のストックと災害用の食料品とを分けて、常に少し多めに一定量の食料品を家に備蓄しておく方法をローリングストック法と言います。食料等を一定量に保ちながら、消費と購入を繰り返すことで、備蓄品の消費を減らし、いざという時も日常生活に近い食生活を営むことが目的です。

## 3 梅雨時や台風接近時の備え

早期に情報を収集して身の回りの準備を確かめ、災害に備えましょう。普段からどう行動するか決めておきましょう

### 行政が指定した避難所への立ち退き避難

### 安全な親戚・知人家への立ち退き避難

### 行政が開けた安全なホテルへの立ち退き避難

#### 屋内安全確保 (3つの条件)が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

- 条件1 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない(入っている...)
- 条件2 浸水深より居室は高い
- 条件3 水がひくまで我慢できる、水・食料などの備えが十分(十分じゃないと...)

### 梅雨や台風が近づいてきたら

#### 避難施設・安全な避難路の確認を

#### 家のまわりを点検・整備

#### 非常備蓄品・非常持ち出し品の事前点検

#### 正確な情報収集と避難の準備

## わが家の「マイ・タイムライン」

避難にかかる行動予定を「マイ・タイムライン」と呼んでいます。下の図にあなたの避難のタイムラインを、家族それぞれの避難にかかる時間とあわせて記入してみてください。

### 避難情報・気象情報

- 警戒レベル1: 早期注意情報
- 警戒レベル2: 大雨・洪水注意報
- 警戒レベル3: 高齢者等避難
- 警戒レベル4: 避難指示
- 警戒レベル5: 緊急安全確保

### わたしと家族の行動

警戒レベル	行動例
1	テレビのデータ放送で情報収集を始める
2	お兄ちゃんが携帯電話を充電する(30分)
2	お母さんが非常持ち出し袋を確認する(10分)
2	みんなで避難経路を再確認する(5分)
2	お母さんが祖父さんに電話(5分)
3	避難開始: おおさん、お兄ちゃん、避難にかかる時間(20分)
3	避難完了
4	避難開始: おおさん、お兄ちゃん、避難にかかる時間(10分)
4	避難完了

【警戒レベル4】までに全員避難!

### わが家の避難方法

避難場所が ( ) の場合

避難の方法: □自動車 □徒歩 □( )

避難にかかる時間: \_\_\_\_\_ 分

避難のタイミング: ( )